

入学時期:	11月生	学科:	上級行政科	コース:	21ヶ月	クラス	—
科目名:	<b>憲法・行政法</b>					年次:	<b>2年次</b>
担当者:	増丸 浩三	単位:	4単位	授業時間:	60時間		

## ■授業概要・方法等

憲法・行政法の基本原理の講義，演習により，大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

## ■学習・教育目標及び到達目標

全体の奉仕者たるにふさわしい公務員になるべく，公務員採用試験に合格する憲法・行政法の知識，解釈方法を獲得する。加えて，応用問題にも対応する能力を備える。

## ■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

## ■教科書

『憲法』(本校独自)

『分野別過去問集 憲法』(本校独自)

『行政法』(本校独自)

『分野別過去問集 行政法』(本校独自)

## ■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 憲法・行政法 】

時数	内容
1 ～ 5	憲法 憲法学習の概要，人権歴史，日本国憲法の基本
6 ～ 9	基本的人権総論(人権享有主体性，私人間効力，特別権力関係，制度的保障など)
10 ～ 13	幸福追求権，平等権
14 ～ 18	精神的自由(思想・良心，信教，表現，学問，集会・結社)
19 ～ 21	経済的自由(居住・移転，職業選択，財産権)
22 ～ 23	社会権(生存権，教育を受ける権利)
24 ～ 29	統治原理(権限の所在，権力分立)，国会
30 ～ 32	内閣
33 ～ 35	裁判所
36 ～ 37	地方自治
38 ～ 39	行政法 行政法概観(行政法全体図，分類，行政概念，公法と私法)

40	～	40	法律による行政の原理
41	～	47	行政の行為形式(1)(各行政行為, 効力, 裁量, 取消し・撤回, 附款, 行政手続法など)
48	～	49	行政の行為形式(2)(行政立法, 行政指導)
50	～	51	行政上の強制措置
52	～	54	国家補償(国家賠償, 損失補償)
55	～	58	行政訴訟(各行政事件訴訟類型, 取消訴訟)
59	～	60	行政不服申立て

## ■履修にあたっての注意事項

本書に専念し, 受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

## ■その他